

一般社団法人御坊青年会議所

理事長所信

「至誠」

～理想をもち、地域と共に未来へ～

第56代理事長 仲 真平

はじめに

御坊青年会議所には地域を想い、より良くしようと行動する青年が結集しており、様々な想いや価値観をもった人との出会いがあります。その出会いには人の未来を変える力があり、誠実に青年会議所活動をするなかで、かけがえのない仲間と経験を得ることができます。

新型コロナウイルス感染症の影響により、私たちだけでなく、子供たちを取り巻く環境や行動のあり方、働き方など社会は大きく変容しました。その影響は今なお続き、子供たちが楽しみにしていた祭りなど地域独自の文化や様々な経験をできないまま成長し、多くの貴重な機会が失われています。こういった状況だからこそ、地域から何を求められているのか、青年会議所として何をすべきなのかを深く考えるとともに、地域の声をより事業へ反映させる必要があります。

私たちが地域の声の受け皿となり理想を掲げ活動をすることで、地域や行政を動かし、地域を導くリーダーとして未来を変えるきっかけを創出することが大切だと考えます。

「理想を掲げ地域のために誠実に行動しましょう。

この地域や子供たちのより良い未来のために。」

地域と子供たちの未来のために

時代が流れるにつれ地域や子供たち、そして私たちを取り巻く環境は変化し、私たちが今求められていることにも変化が表れています。

地域に根差し地域を想い運動を展開してきた私たちですが、2023年度はさらに地域や行政の声に耳を傾け、地域課題を解決する仕組みと環境をつくり、地域や行政、そして子供たちにより求められている運動を展開していく必要があります。また、一度きり、その場で完結してしまう事業では、より良い変化を起こすことは難しいと考えます。そのためには地域の皆様や行政とともに事業を開催し、その後事業が私たちの手を離れても地域の皆様や行政によって持続されていくが理想であり、そのきっかけを創り出すのが私たちの役目です。地域と子供たちの明るい未来のために今求められていることを知り、バックキャストिंगをすることで、本当に必要とされる事業を構築してまいります。

## 会員拡大と想いの共有

私たちが運動を展開する青年会議所は40歳までという制限があり、制限があるからこそ青年会議所は常に若い力を発揮し、未来に向かって走り続け活動することができます。そして若い力を循環、組織を持続していくためには、私たちと想いを共有し、理念に共感するメンバーを拡充することが必要です。また会員拡大をしていくうえで、組織全体で取り組むことが重要であり、メンバー一人ひとりが会員拡大の意志をもち行動しなければなりません。さらに、青年会議所に興味をもっていただいたとしても、私たちが組織やメンバーの魅力を伝えきれなくては拡大につなげることができません。そのためにまず私たち自身が組織の理念やどのように地域貢献をしているかを再認識し、メンバー同士の交流の場を設け理解を深めることで会員拡大につながっていくと考えます。

## 情報発信による機会の創出

SNSなど情報発信をするためのツールが目覚ましく普及している現在、誰もが情報を発信することが容易になると同時に、私たちの活動や目的を広く知っていただくために必要不可欠なものとなりました。そして2022年度総務広報委員会はSNSを用いた情報発信に力を注ぎ、成果を残しました。2023年度も引き続き不断の情報発信を行うとともに、私たち主体の発信で終わらせず、受け手の本質を見極めたさらに魅力的な発信を目指していきます。私たちが有意義な運動を展開しようとも、周知されなければ地域や子供たちの機会の損失につながり、地域を活気づける一助となることができません。メンバー一同広報活動の重要性を再確認し、何事にも先駆けた情報発信を行い私たちの運動へとつなげてまいります。

## 創立55周年

1968年(昭和43年)4月21日、御坊青年会議所が創立され本年で55周年を迎えます。5年前に50周年という大きな節目を迎え、気持ちを新たに地域と共に邁進し続けております。50周年から本年に至るまで、私たちを取り巻く環境は想像を超える変化があり、それでも活動を続けることができたのも、創立以来連綿と受け継がれてきた「明るい豊かな社会の実現」を目指す熱い想いがあったからに他なりません。今、改めて55年という先輩諸氏に築いてこられた歴史と伝統を振り返り、その上に私たちの想いと感謝をのせ運動を展開し、さらなる未来へとつないでいきます。

## 和歌山ブロック大会御坊大会

2023年度は、2015年以来となる、和歌山ブロック大会御坊大会を御坊青年会議所が主管いたします。公益社団法人日本青年会議所近畿地区和歌山ブロック協議会において運動を発信する最大場として、御坊青年会議所と和歌山ブロック協議会が協力しブロック内の各地青年会議所メンバーや地域の皆様に向け開催いたします。また御坊・日高地域の魅力を最大限発信する機会でもあり、私たち青年会議所が地域の皆様と共に開催することで、和歌山ブロック大会御坊大会が地域発展の新たな起点となることを目指します。

## 結びに

2023年度のスローガンとして、『「至誠」～理想をもち、地域と共に未来へ～』を掲げます。「至誠」という言葉には、「極めて誠実な心、真心」という意味があります。

40歳までという限られた時間のなかで青年会議所活動を行う私たちは、極めて誠実な心もち活動に参加することで、その経験はより輝きを放ちより自らを成長させます。そして仲間や地域を想う心をさらに醸成させることができます。

また、2023年度は記念すべき創立55周年の実施、和歌山ブロック大会御坊大会の主管をすることが私たちにとって大きな転換期となります。この貴重な機会を成長の糧とし積極的に取り組み、ともにこの一年を謳歌し歩んでまいります。

最後に、青年会議所活動は単年度制で、一年で結果を出すことは本当に難しいです。ですが先輩達が残してくれた道を振り返り学び、その学びの上に地域の声をのせて運動を展開していきましょう。失敗してもいい、トライアンドエラーを繰り返して「御坊らしさ」を胸に、楽しく、本年だけでなくそのまた未来へつなげていきましょう。

## 基本方針

1. 創立55周年記念式典・懇親会の実施
2. 和歌山ブロック大会御坊大会の主管及び運営
3. 環境の構築による地域への貢献
4. 豊かな人間性を育む青少年育成事業の実施
5. 会員交流及び拡大と自己研鑽
6. 本質を見極めた魅力的な情報発信

## ◎総務室

### I 室長 古久保 佳州

### II 基本方針

御坊青年会議所は本年度で創立55周年を迎えます。先輩諸氏が今まで培ってこられた経験や活動への工夫が、今の御坊青年会議所の組織運営の基盤となっており、その時代に合った形に変容してきたことで地域と共に歩んできた55年という歴史を構築してきました。

近年では、新型コロナウイルス感染症がこれまで実施してきた活動に大きな影響を与えました。そのような状況でもいかに地域と共に歩み続けることができるかを模索し、今もなお変化を続けながら活動を行っております。

本年度、総務室では定款諸規定の研究、社会情勢の更なる変化を視野に入れた運営基盤の見直しを行い、メンバー一人ひとりが安心・安全に活動できるようサポートを行ってまいります。昨年度はSNSによる広報活動の影響力の大きさを学びました。魅力的かつ有意義な情報発信とは何かを再度見つめなおし、時代に合わせた効果的な発信方法、発信ツールの調査・検討を行うことで、御坊青年会議所の活動をより多くの人に知っていただき、地域とより強固につながる機会の創出を行い、「至誠」をもって総務・広報活動に励んでまいります。

### III 事業計画

#### 総務・広報委員会

- ・総会の担当
- ・定款・諸規定の研究、見直し
- ・財政の運営と管理
- ・事務局の運営と管理
- ・会員消息に関する事項
- ・JCニュースの発行
- ・ホームページ、SNS等を通じての適時的な対外広報活動の実施と研究
- ・55周年・ブロック大会特別室への積極的な協力
- ・明確な目的設定と柔軟性のある事業の構築と実施
- ・会員の確実な拡大と新入会員への丁寧なフォロー
- ・各種青年会議所運動への積極的な参加と協力
- ・その他基本方針より派生する諸問題の調査研究と実施

## ◎会員開発室基本方針

### I 室長 花光健太

### II 基本方針

御坊青年会議所は本年度で創立55周年を迎えます。これもひとえに先輩諸氏の活動が作り上げた歴史の賜物です。現代社会における御坊青年会議所は、地域から信頼され必要とされる組織へとより進化することにより我々が展開する運動の魅力と効果を最大限に高め、地域に対し運動の成果を今後も伝播し続ける必要があります。

会員開発室の立場からは、御坊青年会議所という組織が信頼するに足る品格のあるメンバーの育成を行っていくことに加えて会員の拡大が極めて重要であると考えます。そのために対内ならびに対外を含め、事業への積極的な参加を促し、交流を通じて会員同士の信頼関係と資質向上をより一層高めるために交流の場を積極的に提供していくことにより御坊青年会議所の組織力を強化することにつなげていきます。会員拡大ではメンバー全員が一丸となり入会候補者への積極的なアプローチ及び仮入会・新入会員への丁寧なフォローアップを「至誠」をもって取り組んでまいります。

### III 事業計画

#### 交流・拡大・研修委員会

- ・新春初詣の実施
- ・例会での三分間スピーチの確実な実施
- ・会員相互の交流と信頼関係を築く事業の実施
- ・各種大会、青年会議所運動への積極的な参加呼びかけ及びとりまとめ
- ・会員の確実な拡大と新入会員への丁寧なフォロー
- ・研修事業の実施
- ・新入会員オリエンテーションの実施
- ・55周年・ブロック大会特別室への積極的な協力
- ・その他基本方針より派生する諸問題の調査研究と実施

## ◎社会開発室

### I 室長 碓井裕也

### II 基本方針

「明るい豊かな社会の実現」を理想に活動を続けてきた御坊青年会議所は本年度55周年を迎えます。地域の皆様に支えられ、先輩諸氏の功績があつてこそその活動の歴史です。

しかし、いまだ様々な問題が溢れており県外への若い人材の流出もその一つです。

それでもこの地域を愛し住み続ける人、他の地域からこの地域を選び移り住む人がいます。それは地域に魅力があることの証明だと考えます。

社会開発室では青少年の育成と地域とのつながりを主に地域に望まれ持続性のある事業を構築していき、その中でこの地域の様々な魅力を調査、発信し事業として展開していくことで地域に貢献し地域の皆様、先輩諸氏の活動への感謝を表したいと考えます。社会開発室の事業には、「わんぱく相撲」「七夕まつり」「御坊日高広域事業」があり、それぞれ「心身の育成」「郷土愛の創出」「地域の魅力の調査と発信」を肝とした事業で、これらの事業を行うことで地域を担う青少年の育成につなげていきます。また、たとえこの地域を離れてもその地域を担う青年となつてもらえるような学びや経験の機会を創出します。

「至誠」をもって事業を実施し青少年の育成と地域に貢献していきます。

### III 事業計画

#### 青少年育成委員会

- ・第35回わんぱく相撲御坊場所開催並びに第4回わんぱく相撲和歌山県大会への参加
- ・第38回わんぱく相撲全国大会への参加
- ・青少年に関する諸問題の調査研究と実施

#### 地域共創委員会

- ・第47回七夕まつりの実施
- ・地域活性化運動の推進と実施
- ・地域活性化に関する諸問題の調査研究と実施

#### 未来創造委員会

- ・御坊日高広域事業の実施
- ・地域活性化、青少年育成に関する諸問題の調査研究と実施

## 各委員会共通事項

- ・55周年・ブロック大会特別室への積極的な協力
- ・明確な目的設定と柔軟性のある事業の構築と実施
- ・会員の確実な拡大と新入会員への丁寧なフォロー
- ・各種青年会議所活動への積極的な参加と協力
- ・その他基本方針より派生する諸問題の調査研究と実施

## ◎55周年・ブロック大会特別室

### I 室長 和田俊哉

### II 基本方針

近年、コロナ禍により地域経済や我々の住む地域、子供たちを取り巻く環境は大きく変化していき、当たり前のように行えた行事や祭事までもが制限されております。我々御坊青年会議所は1968年から先輩諸氏により連綿と受け継がれてきた「明るい豊かな社会の実現」を目指し活動を行ってまいりましたが、今もなおその脅威はとどまることなく我々の行動を制限しています。

55周年という節目の機会に、地域やメンバーのために何が必要なのかを研鑽しながらこれまで行ってきた活動の軌跡を今一度認識するとともに時代に沿った活動手法や活動を行うための想いを再共有する必要があると考えます。そのためには、先輩諸氏が築いてこられた歴史と伝統を振り返り、私たちの想いと感謝を併せ記念式典及び懇親会、記念ゴルフコンペを「至誠」をもって開催いたします。

本年は2015年以来となる、公益社団法人日本青年会議所近畿地区和歌山ブロック協議会による和歌山ブロック大会が御坊・日高の地で行われます。和歌山県内8つの青年会議所が一堂に会し、和歌山ブロック協議会の活動を振り返るとともに我々の住む御坊・日高地域の魅力を和歌山県の人たちや参加される方に発信する機会でもある和歌山ブロック大会を主管いたします。和歌山ブロック協議会のメンバーと共に各地域の持つ魅力を共有し、拡げていくことでさらなる発展を目指します。

### III 事業計画

- ・創立55周年記念式典・懇親会・ゴルフコンペの実施
- ・和歌山ブロック大会御坊大会の主管及び運営
- ・明確な目的設定と柔軟性のある事業の構築と実施
- ・会員の確実な拡大と新入会員への丁寧なフォロー
- ・各種青年会議所活動への積極的な参加と協力
- ・その他基本方針より派生する諸問題の調査研究と実施